

令和4年度 第1回 政策調整会議 会議録(1)(2)

◆開催日時：令和4年5月23日(月) 10:00~10:30

◆開催場所：第2委員会室

◆出席委員：堤副市長、戎井副市長、大下教育長、西川総合政策部長、残総務部長、
寺本財務部長

◆説明者：貝口企画課長、大山分権担当長、勝元主任

◆審議事項

- (1) 令和5年度国家予算に対する要望について
- (2) 令和5年度大阪府予算に対する要望について

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・企画課⇒承認

◆審議概要

◎付議依頼書等に基づき説明

◎説明後、質疑応答

〈堤副市長〉府議会の自民党・無所属議員団ではなく、自民党府議団になっているので注意すること。「岸和田市位置図」には、説明の際にわかりやすいよう、岸之浦大橋及びモビリティポートの位置も示しておくように。新型コロナウイルス感染症対応に係る財源措置について十分に要望し、他の新型感染症が出てきた際にも国・府にしっかり要望していくように。広域連携軸の整備について、モビリティポートは、大阪府スマートシティパートナーズフォーラムのプロジェクトの先導的な取組になってくる。まちづくりにはハード面だけでなくソフト面も重要であるため、スマートシティの観点からも説明できるように。府営蜻蛉池公園については、要望する一方、市の中でも公園の利用について考えを持っておく必要がある。木材港地区貯木場やスポーツドーム岸和田跡地も同様に、大阪広域ベイエリア全体の中で検討が進められるよう、市内部で議論を進めておくように。

〈戎井副市長〉「岸和田市位置図」のシラスの加工工場の場所は範囲等もう少し大きく示した方が良いのではないかと。

〈分権担当長〉確認する。

〈教 育 長〉ため池の適切な維持管理及び整備についての進捗状況欄に、「また決壊による災害に比較して被害は限定的であると予想されるものの」とあるが、この比較対象となるものは何か。

〈分権担当長〉ため池の傾斜を受け、下流部分ではなく、その横の部分が崩れてきていることによって、その上に建つ住宅の方に被害が出る。

〈財 務 部 長〉新型コロナウイルス感染症に係る財源措置の要望について、交付決定時に備え、常に使い道を考え、このような要望をしているということを全庁的に周知しておく必要がある。ため池について、農林水産省農村振興局整備部に要望とのことだが、災害対策

を全面的に出すのであれば、内閣府の防災担当に要望する必要はないのか。確認をしてほしい。府営蜻蛉池公園については、広域防災拠点のバックアップ機能の必要性も残しつつ、公園本来の機能整備を全面的に出したという理解でよいのか。

〈分権担当長〉はい。

〈財 務 部 長〉阪南２区についても「交通量」という観点ではなく、「災害や事故等の発生時における企業の事業継続性の確保及び市民生活の維持」という観点から要望している。臨海部の整備ではあることに間違いはないが、内容としては「災害対策の充実」に含まれるのではないかと。再度整理をされたい。

〈総 務 部 長〉今回の国・府への要望は、市長会の要望に出していないものを出していると聞いているが、新型コロナウイルスに係る要望については市長会にも出していたのではないかと。

〈勝 元 主 任〉出していたが、本市固有の状況として、新型コロナウイルス感染症対応に係る財源措置の内容を可能な限り早期に通知することや、職域接種について今年度追加で要望しており、市長会とは別の形で、本市からの要望として挙げていきたいと考えている。

〈総 務 部 長〉「また、執行手続きについて、計画の追加、修正等を随時可能にする等スケジュールを含め柔軟な対応を国に働きかけられたい」という部分が本市のポイントになる。タイトルの部分に、「財源措置と柔軟な対応について」というように追記してはどうか。また、阪南２区について、災害対策が主な内容になるのであれば、災害対策に入れた方が、メリハリがつくのではないかと感じた。

〈総合政策部長〉ご指摘いただいた新型コロナウイルスに係る要望の「また、・・・」の部分については、交付金を十分に活用できるよう、融通が利く措置とされたく要望をしたいと思い、追記したところである。

〈総合政策部長〉本案件について、原案を一部修正し、政策決定会議に諮ることとしてよいのか。

【異議なし】

⇒本件、原案を一部修正のうえ承認し、政策決定会議に付議する。

令和4年5月 17 日

政策調整会議付議依頼書

依頼者名 総合政策部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

記

付議事項名	令和5年度 国家予算に対する要望について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔に記載すること。)	令和5年度国家予算の編成に向けての要望事項について、決定していただきたい。
説明者	貝口企画課長 大山担当長 勝元担当員
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

付議会議	令和4年度 第1回会議
付議事項	令和5年度 国家予算に対する要望

★取組の目的

対象	本市の国家予算に対する要望
どのような状態を目指す	本市の国家予算に対する要望を的確に大阪府議会議員団に伝え、国において要望内容が可能な限り実現されることを目指す。

★総合計画上の位置付け

202010202	基本目標	Ⅱ－2 適正で、分かりやすい行財政運営をする
↑ここにコードを入力 (コードは「総計体系」を参照)	達成された姿	①行政の責務が果たされていることを市民が実感できている
	目指す成果	②明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	行政の役割	イ 時代を先取りした施策を積極的に推進する

★現状と課題

＜現状＞
国の厳しい財政状況により、国から本市への補助金の減少が懸念される。

＜課題＞
国からの補助金の減少は、本市事業の推進の遅延原因となるため、継続して国に要望する必要がある。
なお、要望事項については、本市独自の課題に精査している。

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項		決算(見込額)		予算額	見込額				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
大阪府議会議員団を通じて、国に対し要望する。									
財源内訳	国費								
	府費								
	起債								
	一般財源								
	その他								
事業費			計	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
			0	0	0	0	0	0	

★当該事項に関連する人員増の必要性※

人員増の必要性				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
有		無						

★取組の効果を表す指標

指標名						目標値				
						R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
①										
②										

※事業費及び人員を確約するものではない。

令和4年5月 17 日

政策調整会議付議依頼書

依頼者名 総合政策部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

記

付議事項名	令和5年度大阪府予算に対する要望について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔に記載すること。)	令和5年度大阪府予算の編成に向けての要望事項について、決定していただきたい。
説明者	貝口企画課長
	大山担当長
	勝元担当員
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

別紙

付議会議	令和4年度 第1回会議
付議事項	令和5年度大阪府の予算に対する要望

★取組の目的

対象	本市の大阪府の予算に対する要望
どのような状態を目指す	本市の大阪府の予算に対する要望を的確に各大阪府議会議員団に伝え、大阪府において要望内容が可能な限り実現されることを目指す。

★総合計画上の位置付け

202010202	基本目標	Ⅱ－2 適正で、分かりやすい行財政運営をする
↑ここにコードを入力 (コードは「総計体系」を参照)	達成された姿	(1)行政の責務が果たされていることを市民が実感できている
	目指す成果	②明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	行政の役割	イ 時代を先取りした施策を積極的に推進する

★現状と課題

＜現状＞
大阪府の厳しい財政状況により、大阪府から本市への補助金の減少が懸念される他、本市に係る大阪府の各種整備事業が進んでいない状況にある。

＜課題＞
大阪府からの補助金の減少は、本市事業の推進の遅延原因となり、大阪府の本市における各種整備事業の遅延は、市民の住環境等に大きく影響を及ぼすため、継続して大阪府に要望する必要がある。なお、要望事項については、本市独自の課題に精査している。

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項		決算(見込額)		予算額	見込額				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
各大阪府議会議員団を通じて、大阪府に対し要望する。									
財源内訳	国費								
	府費								
	起債								
	一般財源								
	その他								
事業費		計			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
		0			0	0	0	0	0

★当該事項に関連する人員増の必要性※

人員増の必要性				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
有		無						

★取組の効果を表す指標

指標名						目標値				
						R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
①										
②										

※事業費及び人員を確約するものではない。